

2025年度 一般型入試・特待型入試 第IV期

歴史総合＋世界史探究 解答

受験番号

【1】

- 問1 A 河川名： カ 位置： ⑦ B 河川名： サ 位置： ⑥
C 河川名： キ 位置： ④ D 河川名： エ 位置： ⑫
E 河川名： シ 位置： ⑩

- 問2 A： イ B： シ C： コ D： キ E： オ

- 問3： 中継貿易

- 問4： ユグノーには商工業者が多く、ナントの王令の廃止によって彼らが他国に亡命したため、
フランスの経済発展がおさえられることになった。

- 問5： ポーランド 問6： ファショダ 事件

- 問7： 孫文 問8： カ

【II】

問1： イ 問2： ア 問3： エ 問4： ウ

問5： 朝鮮半島では南北が分断する形で北のソ連占領地域に共産主義国家である朝鮮民主主義
人民共和国（北朝鮮）が成立し、中国では国共内戦で共産党が優勢になるなど、共産主
義勢力の脅威が東アジアにおいても高まる中、日本を復興させ、西側資本主義陣営の国
として組み込み、東側共産主義陣営に対抗しようとしたから。

問6： NATO 北大西洋条約機構 問7： イ 問8： エ

問9： ア 問10 国名： イ 人名： カ

問11： 第一世界と第二世界である西側資本主義陣営にも東側共産主義陣営にも属さない、アジ
ア・アフリカ・ラテンアメリカの発展途上諸国をさす。

問12： オ 問13： OPEC 石油輸出国機構 問14： ア

問15： エ

出題の意図

「歴史総合」については、資料から情報を読み取り、近現代の歴史事象の関係性を捉えられているか、日本と世界を関連付けられているか、を確認する基本的な内容を出題しています。

「世界史探究」については、世界史の歴史事象の関係性を捉えられているか、世界史の大きな動きに歴史事象を位置づけて捉えられているか、地図で位置を確認できているか、を確認する基本的な内容を出題しています。